

**自分が大学で何を学び、社会でどう活かしていくかを  
じっくり考える必要があります。**

文学部 人間学科  
(現 リベラルアーツ学部 リベラルアーツ学科)

自分が大学に入学して何を学びたいのか、大学で学んだことを将来どのように活かしてどのように社会貢献していきたいのかをじっくり考える必要があると思います。そのためには、自分自身と正面から向き合ったうえで自分自身に問いかけなければならぬ、難しいことだとは思いますが、必ず自分のためになることなので、ぜひ前向きに挑んでください。

**自分の考えが不十分なところを  
高校の先生に指摘していただきました。**

文学部 英語教育学科

文章を書くことが好きで自分に合っていると思いコミュニケーションシート作成に挑戦してみました。しかし、思っていたよりも各設問の回答内容が上手くまとまりませんでした。担任の先生や国語科・英語科の先生方にもご指導をしていただきました。自分の考えが不十分なところを具体的にご指摘いただくことにより、改めて自分を見つめ直すことができました。コミュニケーションシートを作成するためには、資料を収集するとともに、時間をかけて繰り返し見直ししながら文章を書いていくことが大切です。また、さまざまな体験をして、そこから学んでいくことも大切だと思います。

## 丁寧な字で正確に、最後まできっちり 自分の言葉で書くことが大切です。

文学部 英語教育学科

私は短い時間での面接よりも、長い時間をかけ、自分の特徴、魅力を確実に伝えられるコミュニケーションシートが私には道していると考え、A0型入学審査を選びました。早い時期から大学のサングルのコミュニケーションシートをダウンロードし、いかに自分の事を正確に伝えられるか練習しました。3年次になってから進路に関する本は読んでいたのですが慌てて読む事が多かったです。シートを書くときに特に注意したことは、丁寧な字で正確に書くこと、最後まできっちり書くことです。シートが届いてから何枚もコピーし、下書きをして清書しました。先生方に見直していただき、アドバイスももらいながら行うことはとても大切なことですが、自分の事を最も知っているのは自分自身なので最後は自分の言葉で書くことも大切だと思います。

## 「相手にどう思われるか」ではなく、 「自分がどうしたいのか」が重要です。

農学部 生物資源学科  
(現 生産農学科)

私は、玉川大学が第一志望だったのですが、不合格だった時のことを考えて、推薦や、一般入試も視野に入れつつ、少しでも可能性を広げるためにA0型入学審査を利用しました。A0型入学審査の要であるコミュニケーションシートは、設問も多く内容も簡単ではありませんが、その分、時間をかけて玉川大学や、自分自身と向き合うことができたので、この大学に行けば後悔しないという確固たる自信を持つことができました。ただ、それには自分に正直になることが最優先であり、必要だと感じました。相手にどう思われるかが重要なのではなく、自分は どうしたいのかが重要だからです。ぜひ、コミュニケーションシートを通して大学や、自分について知って下さい。応援しています。

実際に書くことで、考えるだけでは  
気付けなかったものが見つかります。

農学部 生物環境システム学科  
(現 環境農学科)

私は、大学でやりたいことが「漠然」としていたのが、実際に書くことで自分の  
やりたいことを明確にするきっかけになるのではないかと思ったからです。  
是非、志望する学部や興味があるところ、大学で学びたいことを実際に  
書いてみて下さい。考えるだけでは、気付けなかった考えや思いが見つかるはずです。  
それと同時に、自分の考えを深めることができます。書く量は、とても多い  
ので早い段階から準備して下さい。  
面接が無い分、しっかりと自分をアピールすることができるよう  
頑張ってください。

テーマについて本を読んだり自分の経験と  
結びつけたりして多面的に考察することが重要です。

工学部 機械情報システム学科  
(現 情報通信工学科)

AO型入学審査を選んだ理由は、早時期に進学先を確定させ、残りの高校  
生活を有意義な学習に充てたためからです。専攻していた物理の理解が  
不十分な単元や英語の復習も勿論ですが、それ以上に私が取り組みたかったのは  
特に興味のある分野についての見聞を広めることです。仁知能に関する本や、現在は  
私の部活動とも深く関わりのある音響に関する本を読み、大学に進学するまでに多くの知識や  
教養を身につけたと考えました。コミュニケーションを作成する上で重要だと感じたのは、ネット  
上でいくつかの本を読んだり、自分の経験と結びつけるなどして多面的に考察する事です。  
私は部活動の経験も豊富で、コミュニケーションを作成しました。また、私は大学の  
対策講座を利用しませんでした。玉川大学のAO型入学審査の受験  
を早いうちから決めた方は受講すべきだと思いました。

**体験授業は大学生活を実際に体験できるので  
参加するべきです。**

工学部 ソフトウェアサイエンス学科

私はAO型入学審査を受験すると決めて以降、全てのオープンキャンパスや体験授業に参加しました。一回参加するたびに「新しい発見」があり、体験授業は大学生活を実際に体験することができるので参加するべきだと思います。大学に足を運ぶことにより、パンフレット等で見ることのできない、現役生の生の声を聞くことができ、コミュニケーションシートを書く足がかりになると思います。

**体験授業などで大学を知り、  
疑問は先生方に質問して解決しましょう。**

工学部 エンジニアリングデザイン学科

4点あります。まず、大学を知ることです。オープンキャンパスや体験授業に積極的に参加し、その中で体験したことをもとにイメージを広げ、大学の特色を知り、大学生の先輩方と積極的にコミュニケーションを取ることです。そして、キャンパスツアーの機会を利用し、志望している学部に関わる施設を見学し、AO入試に関する説明はもてる人、興味のある学部学科に対する疑問は先生方に質問し、1つ1つ解決することです。また、コミュニケーションシートを作成する上で、志望する学部学科にまつわる本を読むことで理解を深め、検定や資格は2つにこだわらず幅広く受馬受することです。最後に、これまでに努力してきたこと、高校3年間で力を注いだことをまとめておき、自分の言葉でまとめられるように準備することです。



## AO入試は、自分の学ぶ分野に対して向上心がある人におすすめです。

工学部 数学教員養成プログラム (マネジメントサイエンス学科)

貴学の特色は私の目指す将来像に近づくために適しているものがたくさんあります。それを貴学に伝えた上で貴学に入学したいと思い、AO型入学審査を選択しました。AO型入学審査は自分の学ぶ分野の理解をより深められる入試方法です。だから自分の学ぶ分野に対して向上心がある人におすすめです。早いうちに本をいくつか読んだり、先生に質問することでコミュニケーションシートの内容の材料を得ることができます。また、自分の目標とする将来像をはっきりとさせ、その目標を達成するために、玉川教育のどんなところが適しているかを考えることが大切です。必然的に、大学について詳しく調べることになるので、玉川教育の理解も深まります。

## コミュニケーションシートは声に出して何度も読みながら進めました。

経営学部 国際経営学科

私がAO型入学審査を選んだ理由は、希望する進路が明確だったため、受験後の期間を自分の取り組むべき学習にあてようと考えたからです。コミュニケーションシートでは、自分の考えを明確にし、どこまで深く掘り下げられるかがとても重要だと思います。個別面談や対策講座、オープンキャンパスは必ず活用すべきです。これらに参加したことで大学への理解が深まり、より自身の進学の意味が見えよくなりました。コミュニケーションシートは声に出して読みながら進めました。声に出すことで、内容整理、文章構成の確認をすることができ、伝えたいことを明確にすることができました。何度も読み返しながらかき進めることをお勧めします。

## オープンキャンパスでAO合格者の話を聞き「絶対受かってみせる」と決意しました。

教育学部 教育学科 初等教育専攻

私は、高校3年生の6月に部活のコーチに薦められ、AO入試を受けようと決意しました。しかし、周りの人はもっと早い時期から書類の作成を始めていたので、焦りを感じることもありました。また、夏はAOの書類作成と一般へ向けた勉強を並行して行っていたため、どちらも手につかず、AOを諦めて一般に専念しようかと迷う程でした。ちょうどその時、オープンキャンパスでAO合格した方の話を聞き、AOで頑張ってみようと思うようになったので。

私は、この経験で「絶対に受かってみせるという強い意志を最後まで持ち続けることが大切」と学びました。

提出最終日の最後の最後まで諦めず、ベストを尽くしてください。

## 大学の偏差値や設備、知名度以上に「大切なもの」を見つけました。

教育学部 教育学科 初等教育専攻

私がAO型入学審査(1期)を選択した理由は、1日でも早く玉川大学に入学したかったからです。環境だけでなく、玉川大学の方々の人柄に惹かれました。私は教育学部なので、特に「人との関わり」を大切にしていきたいと考えています。もちろん、大学の偏差値や設備、知名度を気にするのは当然です。しかし、玉川大学にはそれ以上に「大切なもの」が私には見えました。AO型入学審査はまさに、その「大切なもの」を見つけ、その想いを伝えるのに適しています。また、伝えるだけでなく、伝わる文章を心がけてください。AO型入学審査は一人の力は決して乗り越えられません。最後に、文章を通して玉川大学の教育理念に合わせることも大事ですが、自ら思っていることを、必ず「教育理念に合う自分の考え」だけでなく「自分の考えに合う教育理念」があるはずです。

## 大学生活を意味あるものにするため、 AO入試を選択しました。

教育学部 教育学科 初等教育専攻

私は、貴学に入る前に、貴学の教育理念やカリキュラムについて知り、自分が目指す場所を想像することで、大学生活を意味のあるものにするため、AO型入学審査を選択しました。

コミュニケーションシート作成にあたっては、設問の意図を理解し、自分の意志に根拠を示しながら伝えることを注しました。まず、自分が設問の意図を理解していることを伝えるために、設問を自分の言葉で言い変えたり、問われていることごとに段落を分ける等の工夫をしました。そして、根拠となる内容が深く、意見を分かりやすくしているか何回も読み直しました。自分で気づくことのできない読み手に伝わりにくい部分は、先生や友達に読んでもらい、誰が読んでも理解できる表現を心がけながら作成しました。

## AO入試に遅い早いは関係ありません。いかに自分の思いを強く持っているかが重要です。

教育学部 教育学科 初等教育専攻

私は高校3年生の6月まで部活中心に物事を進めていたため、部活を引退してから初めて玉川大学のオープンキャンパスを訪れてAO入試のことを知り、AO入試で受験しようと思ったのは8月中旬の頃でした。他の受験者の方は高校2年生の頃からAO入試をしようと考えている人もいたみたいで、不安と焦りの気持ちでいっぱいでした。ですが私には小学校教師になりたいという明確な目標があり、強い志を持っているので気持ちでは負けないと思っていたから、短い期間ながらも良い文章が書けたと思っています。コミュニケーションシートを書くことは自分を見つめ直す良い機会になりますし、さらに自分の夢への思いを強めることもできると思います。AO入試に遅い早いは関係ありません。いかに自分の思いを強く持っているかが重要だと思います。



## コミュニケーションシートは「今までの自分」と「これからの自分」の両方を兼ね備えています。

教育学部 教育学科 初等教育専攻

私がアドバイスをすることは、大学が実施するもの（オープンキャンパスやAOガイダンスなど）には必ず参加することです。大学側は何を求めているのかということを理解し、大学を利矢知るためだからです。コミュニケーションシートを書く上で自分が大学で何をやりたいのか、大学はどのような学生を育てたいのかなどを自分自身が分かっていないと苦痛を覚えます。また、コミュニケーションシートは今までの自分とこれからの自分の両方を持っているものであると思います。そのため、過去の自分を見つめ直せるよい機会であり、さらに、自分が将来、どうなりたいのかを真摯に考えることができ、明確になりました。

## 設問に答えることは、多様な考えを持つことができると同時に自分への原動力になります。

教育学部 教育学科 社会科教育専攻

将来なりたい自分になるためについてだけを考えるのではなく、その間のことについても考えることが必要不可欠になります。また、将来何になりたいかがはっきりしていても、何を大学で学んでいくのか、そのために何をすべきかなどは、すぐに見つけられるものではありません。自分の頭の中では理解できても、それを文字として書き表すことは難しいことです。だからこそ、全力で自分と向き合うことが大事なのです。さらに、コミュニケーションシートの設問は今まで自分が考えていた将来像をさらに深め、多様な考えを持つことができるのと同時に自分への原動力となります。そのためには、できるだけ多くの時間を使って考えていくことが大切です。自分の将来像に向かっているような土台をしっかりと作っていただきます。



一つの文章を短く、分かりやすく書く。

そして「問いにしっかりと答える」ことです。 教育学部 教育学科 保健体育専攻

AO型入学審査に挑戦しようと思ったのは、進路面談での担任の先生の一言がきっかけでした。作文が上手だからAOに向いているのではないかと現代国語の先生に勧めただけ、書く事が好きな自分に向いている受験だと考えたからです。

いざ書き進めると、自分の考えを明確に伝えることの難しさに直面しました。詳しく書こうとすると文字数が超過するだけでなく、余計なことをつらつらと書いてしまいます。一つの文章を短く、わかりやすく書く。これが簡単なようで意外と難しいと気がきました。

もう一つ注意した点は、「問いにしっかりと答える」ことです。設問を何度も読み、学校案内や教育学の本を読み込んで、自分なりの答えを探しました。

完成までの過程の中で自分を振り返り、見つめ直すことで、改めて大学で学ぶ意義を確認出来ると思います。早めに取り掛かり、たつぷりと時間をかけることをおすすめします。

玉川大学の良さを知るためには  
他大学を知ること大切です。

教育学部 乳幼児発達学科

私がAO型入学審査を受験するにあたって準備してきたことは、まず「自分が何を学びたいのか、自分の費を叶えるために必要なものは何か、自分を知る」ことです。そして、自分が「玉川大学に共感できること」や自分が「求めているもの」があるかを探す。玉川大学を知るために私が利用したのはオープンキャンパスと個別面談です。最初の頃は玉川大学の良さを感じるものの何が良いのか説明できないと思います。ですが、オープンキャンパスで体験授業を受けたり、大学生に直接話を聞いたりとくうちに玉川大学の良さを詳しく説明できるようになりました。また、個別面談を多く利用して玉川大学にしかない魅力をいくつかに発見できました。さらに、玉川大学の良さを知るためには他の大学を知ること大切だと、他の大学を調べることで玉川大学にしかないものが見えてくると思います。玉川大学のAO型入学審査は自分を見直す機会でもあり、これからの将来を考えるととても良いものだと感じました。

頭に浮かんだこと一つ一つをメモすること。

行き詰まった時はリフレッシュしましょう。芸術学部 パフォーミング・アーツ学科

頭に浮かんだこと一つ一つをメモすることをおススメします！設問に対して深く考えたいと、一番初めに大学を受けようと思った理由が埋もれてしまい、迷子になってしまうことがあります。いつでも見返せるように専用のノートを作ると良いと思います。

書くことに行き詰まった時は無理に書こうとせず、自分の好きなこと、息抜き、リフレッシュがあると良いです！私は提出ギリギリまで書き直し続けたので、早い段階から手を付けた方が良いと思います。AO入試は自分の将来を見めると良い機会でした。

受験生のみなさん、夢に向かって頑張ってください！！

コミュニケーションシートの作成は大変ですが、

自身の成長につながるので頑張ってください。芸術学部 メディア・デザイン学科

私がAO型入学審査を選択した理由は、自分の将来の方向性が決まり、これから何を学ぶべきか考えた際、玉川大学が自分の夢を実現できる唯一の場所であったため、少しでも合格の可能性を大きくするために多くの審査を受けたいと考えたからです。また、他よりも早くに合格が決まるため、入学までの期間で自分が興味を抱いている学問に関する学習ができること考えました。コミュニケーションシートの作成においては、AOノートを作成し、自分が大学や教授、学びたい学問について調べたことを記入し、作成に行き詰まった際に見返すことで、作成への大きな原動力となりました。自分の思いを文章にすることで考えがまとまり、自分の将来像が明確になることが嬉しかったです。大変ですが、その分自身の成長につながるので頑張ってください。

## 玉川大学に進学したいという強い気持ちと その理由を固めることが重要です。

リベラルアーツ学部 リベラルアーツ学科

AO型入学審査を受験する上で最も重要なことは、どうしても玉川大学に進学したいという強い気持ちと、その理由をはっきり答えられるおにることだと思います。そのため私は可能な限りオープンキャンパスに参加し、その度に玉川大学の魅力、好きなところを見つけてきました。明るくきれいな校舎や、爽やかな学生など、どんなことでも入試に対するモチベーションになりました。

また、個別面談も毎回必ず利用しました。質問をするだけでなく、それに対するアドバイスの他に、自分の考えを説明やお求められることがありました。会話の中でそれに答えることで、頭で考えているだけでは気が付かなかった考えや、想いに気づくことが何度もありました。オープンキャンパスと個別面談だけでも玉川大学に進学したいという気持ちと、その理由は十分に固められると思います。何度でも必要な限り足を運んでみてください。

## 高校生活を有意義に過ごすことで、コミュニケーションシートを スムーズに仕上げることができました。

リベラルアーツ学部 リベラルアーツ学科

私は玉川大学の、学生の学びの意欲を尊重し、一人一人を大切にしている教育方針に惹かれ、また自分の学びたいことなどと考え、一番適していると判断した上で、その思いが最も伝わりやすいのはコミュニケーションシートであると考え、AO入試を選択しました。

コミュニケーションシートをよりスムーズに仕上げることができたのは、今置かれている高校生活を有意義に過ごす、ということでした。一見、全く関係のないように思われそうですが、普段の授業や、クラスメイト、仲の良い友人、先生方とのコミュニケーションを大切に生活すると、そこから得るものは大きく、またコミュニケーションシートを仕上げの際に私とはほとんど異なる、さまざまな客観的なアドバイスをもらうことが可能になります。コミュニケーションシートを作成する上で最も大切なのは、深く自己分析をすることです。高校にいる周りのお友達のアドバイスを聞いて、それを参考にすることが、AO入試成功への秘訣だと思います。



## 検定を計画的に取得することで 時間と気持ちに余裕が生まれます。

リベラルアーツ学部 リベラルアーツ学科

このAO型入学審査を受験する際に優先して準備すべきことは、取得しなければならぬ検定を前々から計画を立てて受験しておくことです。早い段階から検定を取得することで時間と気持ちに余裕が生まれるので、コミュニケーションシートをより良いものにする時間に活用することができます。コミュニケーションシートを作成する際に注意したことは、具体的に自分の将来像をしっかりと見据えた回答を考えるということです。志望理由の中に自分の学びたいこととエピソード書き連ねていくのではなく、その学びを得た自分がどのように社会と結び付くことができ、どのようなメリットがあるのかを考えることが重要です。

## 勉学や将来への方針を入学前に定めることで 本来あるべき道を見失わずに進めると思います。

観光学部 観光学科

自分と向き合い、どんな事が自分にとって一番向いているのかということをよく考え、それが大学の環境とどう重なるのかを見つけることが大切だと感じました。また、自分の高校時代の経験と照らし合わせて、自分なりの言葉でコミュニケーションシートを作り上げることに意味があると思いました。コミュニケーションシートの作成は、勉学や将来への方針を定めるとも良い機会となり、玉川大学という教育環境で何を学ぶべきなのかを入学前にあきらかにしておくことで、本来のあるべき道を見失わずに進んで行くことが出来るのではないかと感じています。